

令和7年度鳥取県営企業会計 決算概要説明資料

企 業 局

2 電気事業

(1)概要

○年間販売電力量は、機器の故障により運転停止していた袋川発電所及び新幡郷発電所、令和5年台風7号により被災した佐治発電所が順次運転を再開したことにより、前年度比280.1%の約5.1万MWhとなり、事業収益は、電力料のほか運営権対価収益等の増加により22億950万円（前年度比14億420万円増加）となった。

○事業費用は、佐治発電所の発電施設被災復旧事業のほか茗荷谷ダム浚渫工事に伴う修繕費の増、袋川発電所軸受損傷復旧及び細密分解点検業務や賀祥発電所細密分解点検業務に伴う委託費の増、前年度にリニューアル工事を終えた小鹿第一発電所及び日野川第一発電所に係る減価償却費等の増により29億400万円（前年度比11億5400万円増加）となり、当年度純損失は6億450万円（前年度純損失9億330万円、赤字幅は2億8800万円縮小）となった。

(2)収益的収入・支出(3条)

				税抜、単位：百万円																				
区分	7年度	6年度	差引	備考																				
①収 益	2,295	853	1,442	【売電電力量及び単価等】																				
営業収益	2,153	740	1,413	<table><tr><th>区分</th><th>売電電力量 (MWh)</th><th>目標達成率 (%)</th><th>単価 (円/kWh)</th></tr><tr><td>水力発電 (8箇所)</td><td>40,145 (6,987)</td><td>136.6 (75.9)</td><td>FIT適用外：11.46～12 ※1 FIT適用：20.91～34 ※2</td></tr><tr><td>風力発電 (1箇所)</td><td>1,983 (3,003)</td><td>63.3 (64.0)</td><td>19.08</td></tr><tr><td>太陽光発電 (8箇所)</td><td>8,473 (8,077)</td><td>109.2 (104.1)</td><td>32～40 ※3</td></tr><tr><td>合計</td><td>50,601 (18,067)</td><td>125.6 (83.4)</td><td></td></tr></table>	区分	売電電力量 (MWh)	目標達成率 (%)	単価 (円/kWh)	水力発電 (8箇所)	40,145 (6,987)	136.6 (75.9)	FIT適用外：11.46～12 ※1 FIT適用：20.91～34 ※2	風力発電 (1箇所)	1,983 (3,003)	63.3 (64.0)	19.08	太陽光発電 (8箇所)	8,473 (8,077)	109.2 (104.1)	32～40 ※3	合計	50,601 (18,067)	125.6 (83.4)	
区分	売電電力量 (MWh)	目標達成率 (%)	単価 (円/kWh)																					
水力発電 (8箇所)	40,145 (6,987)	136.6 (75.9)	FIT適用外：11.46～12 ※1 FIT適用：20.91～34 ※2																					
風力発電 (1箇所)	1,983 (3,003)	63.3 (64.0)	19.08																					
太陽光発電 (8箇所)	8,473 (8,077)	109.2 (104.1)	32～40 ※3																					
合計	50,601 (18,067)	125.6 (83.4)																						
電力料	916	501	415	①内は昨年度実績等 ※1 FIT適用外の単価 加地：11.60、新幡郷：12.00、佐治：11.46 ※2 FIT単価 袋川：20.91、賀祥：29.00、若松川・横瀬川・私都川：34.00 ※3 FIT単価 H24年度：40 H25年度：36 H26年度：32																				
水力発電電力料	576	155	421																					
風力発電電力料	38	57	△ 19																					
太陽光発電電力料	302	289	13																					
繰延運営権対価収益	680	0	680	運営権移管発電所の対価分割金(春米・小鹿第一・小鹿第二・日野川第一)																				
運営権者更新投資収益	551	239	312	運営権移管発電所のリニューアル分に係る当年度減価償却相当の収益化																				
営業雑収益	6	0	6	発電能力を取引価値とした容量市場への売却収入(加地・新幡郷・佐治)																				
営業外収益	142	113	29																					
②費 用	2,940	1,786	1,154																					
営業費用	2,862	1,720	1,142																					
水力発電費等	2,618	1,470	1,148	佐治発電所発電施設被害復旧事業、茗荷谷ダム浚渫工事に伴う修繕費の増、袋川発電所軸受損傷復旧及び細密分解点検業務、賀祥発電所細密分解点検業務に伴う委託費の増、減価償却費の増(小鹿第一・日野川第一)等																				
風力発電費	56	59	△ 3																					
太陽光発電費	188	191	△ 3																					
営業外費用	78	63	15																					
特別損失	0	3	△ 3	R6容量市場の市場退出に伴うペナルティ(新幡郷)																				
当年度純損益(①－②)	△ 645	△ 933	288																					
前年度繰越欠損金	1,702	769	933																					
当年度未処理欠損金	2,347	1,702	645																					

(3)資本的収入・支出(4条)

				税抜、単位：百万円
区 分	7年度	6年度	差 引	備 考
①資本的収入	1,840	901	939	
企業債	1,160	0	1,160	新幡郷発電所水車発電機固定子購入、佐治発電所復旧用機材購入(機械装置)等に伴う企業債の増
固定資産売却代金	0	1	△ 1	
繰延運営権対価	680	900	△ 220	R6運営権対価分割金(R7~R26消費税)の減(小鹿第一・日野川第一)
②資本的支出	1,782	533	1,249	
建設改良費	1,158	25	1,133	新幡郷発電所水車発電機固定子購入、佐治発電所復旧用機材購入(機械装置)等の増
企業債償還金	616	506	110	企業債償還金の増
その他投資	8	2	6	太陽光パネル廃棄物等費用積立金の増
差引(①-②)	58	368	△ 310	
実質資金収支(キャッシュフロー)	△ 2,258	△ 141	△ 2,117	3.4条収支合計に減価償却費等の非資金損益項目等を加減した、実際の現金の増減額

○主な建設改良工事(税抜)

新幡郷発電所水車発電機固定子購入(599百万円)

(4)借入金の状況

○企業債

(単位：百万円)

前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末 未償還残高
6,008	1,160	616	6,552

(注) 建設改良費の充当財源として借入

3 工業用水道事業

(1)概要

○契約水量は、バイオマス発電への新規給水開始により増量となったことから、前年度より2,300m³/日増の44,290m³/日となり、事業収益は5億47百万円（前年度比13百万円増加）となった。

○事業費用は、鳥取県営工業用水道事業に係るPFI等ポテンシャル調査業務、日野川工業用水道渇水対策既存施設調査検討業務に伴う委託費及び日野川工業用水道4号配水本管水管橋塗装工事に伴う修繕費等の増により6億71百万円（前年度比84百万円増加）となり、当年度純損失は1億24百万円（前年度純損失53百万円、赤字幅は71百万円拡大）となった。

(2)収益的収入・支出(3条)

(税抜、単位:百万円)

区 分	7年度	6年度	差 引	備 考																				
①収 益	547	534	13	【契約給水量及び単価等】																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>契約水量 (m³/日)</th><th>契約 企業数</th><th>年間給水量 (千m³)</th><th>単価 (円/m³)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日野川工水</td><td>38,340 (36,040)</td><td>93 (91)</td><td>7,226 (7,198)</td><td>既 設 : 20 石州府 : 50</td></tr> <tr> <td>鳥取地区工水</td><td>5,950 (5,950)</td><td>14 (14)</td><td>1,097 (1,348)</td><td>45</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>44,290 (41,990)</td><td>107 (105)</td><td>8,323 (8,546)</td><td></td></tr> </tbody> </table>	区分	契約水量 (m ³ /日)	契約 企業数	年間給水量 (千m ³)	単価 (円/m ³)	日野川工水	38,340 (36,040)	93 (91)	7,226 (7,198)	既 設 : 20 石州府 : 50	鳥取地区工水	5,950 (5,950)	14 (14)	1,097 (1,348)	45	合 計	44,290 (41,990)	107 (105)	8,323 (8,546)	
区分	契約水量 (m ³ /日)	契約 企業数	年間給水量 (千m ³)	単価 (円/m ³)																				
日野川工水	38,340 (36,040)	93 (91)	7,226 (7,198)	既 設 : 20 石州府 : 50																				
鳥取地区工水	5,950 (5,950)	14 (14)	1,097 (1,348)	45																				
合 計	44,290 (41,990)	107 (105)	8,323 (8,546)																					
営業収益	436	424	12	()内は昨年度実績等、単価は昨年度と同額																				
給水収益	436	424	12																					
営業外収益	110	110	0																					
特別利益	1	0	1																					
②費 用	671	587	84																					
営業費用	613	543	70																					
業務費等	288	232	56	鳥取県営工業用水道事業に係るPFI等ポテンシャル調査、日野川工業用水道渇水対策既存施設調査検討業務等に伴う委託費の増、日野川工業用水道4号配水本管水管橋塗装工事に伴う修繕費の増																				
減価償却費	325	311	14																					
営業外費用	43	44	△ 1																					
特別損失	15	0	15	鳥取地区工業用水道における水質変化を原因とする製品被害に係る和解金																				
当年度純損益(①-②)	△ 124	△ 53	△ 71																					
前年度繰越欠損金	4,059	4,006	53																					
当年度未処理欠損金	4,183	4,059	124																					

(3)資本的収入・支出(4条)

(税抜、単位:百万円)

区 分	7年度	6年度	差 引	備 考
①資本的収入	529	621	△ 92	
企業債	264	309	△ 45	日野川工業用水道9号配水支管配水管敷設、3号配水本管改良工事等に伴う企業債の減
工事費負担金	68	114	△ 46	米子市道新設に伴う日野川工業用水道支障移転事業の減
出資金	197	198	△ 1	一般会計からの鳥取工水への出資金の減
②資本的支出	608	835	△ 227	
建設改良費	272	484	△ 212	日野川工業用水道9号配水支管配水管敷設、3号配水本管改良工事等の減
企業債償還金	336	351	△ 15	企業債償還金の減
差引(①-②)	△ 79	△ 214	135	

実質資金収支(キャッシュフロー)	△ 111	84	△ 195	3.4条収支合計に減価償却費等の非資金損益項目等を加減した、実際の現金の増減額
------------------	-------	----	-------	---

○主な建設改良工事（税抜）

日野川工業用水道3号配水本管改良工事（2工区）（76百万円）

(4)借入金等の状況

○企業債 (単位:百万円)

	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末 未償還残高
日野川	1,372	264	139	1,497
鳥取地区	1,792		197	1,595
計	3,164	264	336	3,092

(注)建設改良費の充当財源として借入

○一般会計長期借入金 (単位:百万円)

	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末 未償還残高
日野川	682	0	0	682

(注)石州府への給水事業に伴う収益的収支の資金不足分を借入(H7年度～H17年度)

○一般会計出資金 (単位:百万円)

	前年度末繰入累計	当年度繰入額	当年度末累計額
鳥取地区	5,037	197	5,234

(注)企業債の元金償還金相当額について出資金を繰入(H11年度～)

○電気事業会計長期借入金 (単位:百万円)

	前年度末繰入累計	当年度繰入額	当年度末累計額
鳥取・日野川	200	0	200

(注)電気代高騰に伴う運転資金として借入(R4年度)

4 埋立事業

(1)概要

○令和7年度は、竹内団地において新規の分譲2件（3.7ha）及び長期貸付の更新2件（1.8ha）があったものの、割賦販売代金の繰上納付の減により、事業収益は1億89百万円（前年度比37百万円減少）となった。

○事業費用は、主に土地売却原価の減により1億15百万円（前年度比32百万円減少）となり、当年度純利益は74百万円（前年度純利益79百万円、黒字幅は5百万円縮小）となった。

(2)収益的収入・支出(3条)

(税抜、単位:百万円)				
区 分	7年度	6年度	差 引	備 考
①収 益	189	226	△ 37	
営業収益	184	218	△ 34	
土地売却収益	111	143	△ 32	新規分譲(竹内団地:2社)、R6割賦販売代金繰上納付の減
その他営業収益	73	75	△ 2	長期土地貸付料(竹内団地:9社)
営業外収益	4	8	△ 4	一時土地貸付料の減
特別利益	1	0	1	
②費 用	115	147	△ 32	
営業費用	115	144	△ 29	
土地売却原価	89	120	△ 31	新規分譲(竹内団地:2社)
一般管理費等	26	24	2	
営業外費用	0	3	△ 3	
当年度純損益(①－②)	74	79	△ 5	
前年度繰越欠損金	4,075	4,154	△ 79	
当年度未処理欠損金	4,001	4,075	△ 74	

(3)資本的収入・支出(4条)

(税抜、単位:百万円)				
区 分	7年度	6年度	差 引	備 考
①資本的収入	0	0	0	
②資本的支出	148	55	93	
他会計借入金償還金	140	50	90	一般会計長期借入金償還金の増(竹内団地)
利子補給返還金	8	5	3	工業団地造成利子補給金の返還(竹内団地)
差引(①－②)	△ 148	△ 55	△ 93	

実質資金収支(キャッシュフロー)	△ 13	151	△ 164	3.4条収支合計に非資金損益項目等を加減した、実際の現金の増減額
------------------	------	-----	-------	----------------------------------

(4)借入金の状況

○一般会計長期借入金

(単位:百万円)

	前年度末残高	当年度借入額	当年度返済額	当年度末残高
竹 内	2,150	0	140	2,010

(注) 土地造成のための借入

(5)分譲状況

令和8年3月末現在(単位:ha)

工業団地名	造成面積	売却面積	長期貸付面積	未分譲面積	分譲率
竹 内	128.6	114.4	14.2	0.0	100.0%